

STUDY PLAN 5 会議戦略

会議戦略とは何か？

模擬国連会議における会議戦略とは、自分の担当国に少しでも有利な議場の展開・会議成果をもたらすための計画及びそれに基づく行動のことです。

自分が考えた政策を議場で最大限実現させるために、「いつ（までに）」「何をすべきか」を考え、実行することが大切です。

どうして会議戦略が必要なのか？

もし、この会議戦略というものを立てず漫然と会議に参加していると、他国の大使の会議行動に流され、担当国の利益を失うことになりかねません。また、主体的に会議に参加することが出来ず、会議を楽しむことができないでしょう。会議戦略を立てることはリサーチ・政策立案と並ぶ重要な準備です。

いつ会議戦略を立てるのか？

会議戦略には、議場に来る前にすべきことと、議場に来てから行うことがあります。

《会議前にすべきこと》

○政策の優先順位を整理する

○ボトムライン（交渉の際に、これ以上は譲歩出来ないという線）を明確化する。

→ボトムラインを明確化して交渉に臨めば、知らず知らずのうちに自国の利益を失ってしまっていたという事態を防ぐことができる

○政策を実現させるために、議場でどのような行動が必要かを考える。

E.g. 協力できそうな国とグループを作って（＝グルーピング）主張する

Working Memo を使って、自国の政策などを説明する

効果的なスピーチを行い、自国の政策を PR する

○国と交渉をする など

○同じく、自国の政策を実現するためには、いつまでにだいたい何をしておかなければならないのか、時間的なビジョン（＝タイムマネジメント）を考える。

E.g. Session2 の終わりまでにはグルーピングをして決議案をまとめる など

《会議中にすべきこと》

- 議場の動向を見ながら、より細かいタイムビジョンを設定する

E.g.11 時までにグルーピングをする→13 時までに DR を作成する→15 時までに A グループと交渉し賛同を得る→17 時までに B グループと交渉し賛同を得る

- 会議中の各時間の目的を設定する

E.g. 今回の 30 分の unmoderated caucus では、協力できそうな国を探す
今回の 30 分の unmoderated caucus では、反対派の説得を目指した交渉を行う

- 会議前に設定した戦略の変更を行う

→会議前に立てた戦略の変更を、議場に来てから行う必要が生じる場合があります。例えば、自国と似た主張をすると予想していた国が全く別の行動を取り始めた場合などです。もちろん、まずは賛同を得られるように説得をすることが重要ですが、そういった国々がたくさんあった場合や説得の難しい場合には、自国の主張を効果的に伝えることができずに国益を損なってしまうかもしれません。そのような苦しい状況に陥るのを避けるためには、グルーピングを再考する・ボトムラインの設定が適切であったか再考するなど当初の戦略を修正する必要があるでしょう。もっとも、修正といっても、よほどのことがない限りは微調整でよいと思われます。議場の流れに迎合するのではなく、見極めることで、より成果を収めることのできる方法を選択すべきだといえます。また、逆に、自国と対立すると予想していた国の主張が自国に近かった場合は、ボトムラインを上げて、より大きな国益を目指してもよいでしょう。一度立てた戦略を変更するのは決断の要ることですが、大切なのは当初の戦略どおりに会議を行うことではなく、最終的に会議で満足のいく成果を収めることだと認識してください。

会議戦略をたてるに当たって

今回の会議は、ペア・デリゲイツで臨む会議となります。よって、ペアを組む相手との意見の調整が必要となります。会議開始前も会議開始後も連絡を密にとって随時会議戦略を立ててください。また、ビジョン、特に長期のビジョンを立てる際は、グループのメンバーや他グループのメンバーとの意見の調整も必要でしょう。

会議戦略を立てる上で大切なこと

しっかりとした会議戦略を立てるには、しっかりしたリサーチ・政策立案が必要です。事前準備を十分に行ってください。また、会議中では、議場の流れをよく観察することが大切です。つつい自分達のグループのことに集中してしまいがちですが、他のグループの行動にも気を配りましょう。

また、タイムマネジメントのビジョンを立てたら、それを無理のない範囲で実行できるよう努めるべきです。議論に没頭してしまうと、タイムマネジメントを忘れがちですので、意識しておく必要があるでしょう。

補足：個人としての会議戦略

ここまで、大使（国の代表）としての立場を意識して会議における成果を、自国の政策の実現と捉えて記してきましたが、個人（高校生）としての立場を意識して会議において活躍することを会議における成果と捉えて幾つか列挙してみましょう。

- ◆ 感動的なスピーチを行う。
- ◆ DR の文言を〇〇個作る。
- ◆ 模擬国連を楽しむ etc...

(文責 JCGC)